



Lulu

加野景子 ヴァイオリンコンサート

ピアノ 西原理恵



2017 7/15 (土)

開演 午後 5時
会場 針貝正純 自宅
R-Vintage

加野景子（かのえいこ） ヴァイオリン

4歳より才能教育にてヴァイオリンを始める。11歳で日本学生音楽コンクール小学校の部西日本大会1位。この時に審査員を務めていたヴァイオリニスト辻久子氏より指名を受け、翌年辻久子の半生を描いたドラマ“弦鳴りやます”（毎日放送、龍村仁氏監督）において久子の幼少時を演奏共に演じ、好評を博す。

14歳の時、音楽界の巨匠アイザック・スターク氏のマスタークラス（ソニー主催）においてスターク氏から絶賛され、翌年も同マスタークラスに招待を受ける。

15歳、東京芸術大学音楽学部付属音楽学校入学。在学中に、音楽家の登竜門ともいわれる第57回日本音楽コンクールにて第2位、併せて海外派遣のための黒柳賞を受賞。同じく在学中に第4回日本国際コンクールにて第3位受賞。出身地大阪府高槻市より文化功労章を授与される。

18歳、東京芸術大学音楽学部入学。

アサヒビール、ロームミュージックファンデーションより奨学金を受け、19歳で渡英、23歳の時、フォーバルスカラシップ選考会にて優勝、名器ストラディヴァリウスを貸与される。

1999年、居を英国から米ニューヨークに移し、Manhattan School of Musicにて奨学金を受け Bachelor 及び Master Degree in Orchestra Performance を修了、2006年より Albany Symphony のアシスタントコンサートマスターを、2008年よりニューヨークフィルでレギュラーサブプレイヤーとして活動する傍ら、ニューヨークの室内オーケストラ、ベガサスの芸術顧問、首席奏者も務める。

自身プロデュースの今までにないコンサート企画を立ち上げ、2017年にはCD化されるなど、ニューヨークと日本においてユニークな活動を展開している。

西原理恵（にしほりえ） ピアノ

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒。ピアノを後藤みさ子、菊村清隆、角丸幸子、井上幸恵、米良奈甫子、中野洋子、桑山恭子の各氏に師事。アルバート・ロトピアノリサイタルでロト氏とピアノデュオ共演。田中景子ヴァイオリンリサイタル、奈良、下北山ヴァイオリンセミナー伴奏。小林市主催ハレルヤコンサート運営、出演。ALSチャリティーコンサート、韓国で日韓親善ピアノコンサート、マリンバ奏者・吉岡孝悦氏の伴奏者として九州、沖縄の学校コンサートに出演。現在、ピアノ指導者、こばやしジュニアコーラス、みやまコーラス指導者、コールりんどう伴奏者、こばやし音楽協会会員。

program

1. ポルディーニ／クライスラー：踊る人形
2. バーンスタイン／ペナフォルテ：I Feel Pretty
3. グルック：メロディー
4. クロール：バンジョーとフィドル
5. バーンスタイン／ペナフォルテ：Somewhere
6. バッハ：シチリアーノ（ソナタ1番より）
7. アメリジンググレース
8. バーンスタイン／ペナフォルテ：アメリカ